

全国国立大学附属学校PTA連合会 平成28年度団体表彰エントリー

所属学校名	山梨大学教育学部附属特別支援学校		
PTA名称	山梨大学教育学部附属特別支援学校PTA	会長名	清水 久美江
事例名称	PTA 余暇活動としての取り組み		

(活動内容)

1 在校生と卒業生をつなぐ場の提供

本校は、PTA と若梧会が連携して、在校生と卒業生、そしてその保護者の連携できる場を提供している。「若梧会（わくごかい）」は、昭和 52 年に発足し、在校生保護者・卒業生保護者・教師を正会員、元本校教師を賛助会員とした組織である。このような若梧会と PTA が共催して本校の関係者が集える機会を毎年 3 回設定している。卒業生は、卒業後も学校に集い、お互いの情報を交換できる場の提供を PTA も担っている。

①ふれあいスポーツレクリエーション 平成 28 年 5 月 22 日（日）実施 参加者 229 名

場所 山梨大学附属特別支援学校体育館 グラウンド

午前の部は、在校生が縦割りとなっていく集会型のゲームと親子や卒業生など個人で楽しめる参加型のゲームであった。午後の部は、PTA が企画運営し在校生、卒業生、若梧会員が参加できる体育館でのドッジディスクやグラウンドでのソフトボールを行った。また、卒業生や在校生の父親たちの有志の会（きりの父会）が、かき氷を出店して参加者に振る舞い会を盛り立てた。



② 納涼会 平成 28 年 7 月 23 日（土）実施 参加者 151 名

場所 山梨大学会館ラウンジ 食事やミニ縁日、カラオケなどの内容が用意され、楽しい一時を過ごした。PTA 会員も若梧会会員とともに準備や片付けに協力した。



③成人祝賀パーティー 平成 29 年 1 月 7 日（土）実施 参加者 116 名

場所 山梨大学会館ラウンジ 本校卒業生新成人者を祝った。一人一人がスピーチして近況を伝えたり記念写真を撮影したりした。

2 放課後活動

PTA では、生活を豊かにし将来の余暇の過ごし方に役立てることを目標の一つに掲げ、放課後活動を実施している。本年度は、年 4 回、1 時間程度の活動を小学部 5 年生から高等部 3 年生を対象に実施した。保護者スタッフや学生ボランティアを募集し多くの関係者が参加できる場としても考えた。活動内容は、運動（FD 及び球技）アート（自由画、イラスト、粘土など）パソコン（学習ソフト、塗り絵）ミュージック（カラオケ、音楽動画鑑賞）であった。福祉サービス等を利用することで、家庭以外で過ごす時間も増えている中、在学中に放課後や週末の過ごし方の大切さを実感している。児童生徒が、在学中に自分の好きなこと、リラックスできること、発散できることを知り、その活動を自分で選択できることに意義がある。また、保護者がより主体的に活動へ参加できるように、学校の協力を得ながら運営方法を工夫している。来年度は、外部協力者を募り活動を発展的に進めていく予定である。回を重ねるごとに児童生徒は期待感を持って参加することが定着してきている。



パソコン 生徒作品